

回 覧

浜教学施第 163 号

令和 7 年 10 月 吉日

各位

浜 松 市 長 中野 祐介
(担当：教育施設課)

浅間小学校の施設改修について（お知らせ）

日頃より学校教育活動に 御理解と御協力をいただきまして御礼申し上げます。

さて、浜松市の小中学校は全 140 校あり、1970 年代に建築されたものが多く、2024 年度末にはその約 7 割が築 40 年以上経過するなど、老朽化が進んでおります。

また、多様化する教育ニーズや、避難所利用や地域利用といった社会的ニーズへの対応も必要となっていることから、機能的かつ持続可能な施設を、効率的な予算の執行を図る中で、計画的に整備を行うことが求められています。

このような背景の中、「教育環境の向上」と「施設の老朽化対策」を一体的に進めるべく、昨年度「浜松市小中学校施設整備適正化方針」及び「浜松市小中学校施設整備計画」(※1)を作成し、この計画等に基づき、現在、老朽化が進む浅間小学校の改修に向けた計画を進めております。

ついては、改修範囲と工事スケジュールが大枠固まりましたので、この度、事業概要をお知らせいたします。(裏面をご覧ください)

工事は令和 9 年 3 月頃からの着工を予定しておりますので、地域住民のみなさまに向けた工事説明会は工事着手前に開催いたします。開催日等につきましては、改めて周知させていただきます。

また、現在、実施設計段階として詳細な設計を進めているところでございますが、設計検討の中で、事業内容やスケジュールに変更が生じる場合もあります。その場合も改めてお知らせいたします。

通われる児童の環境整備に向けての工事となりますが、工期は長きにわたります。工事期間中は、児童の安全と教育課程への配慮、騒音・振動の抑制、交通安全等、細心の注意を払い、万全を期す所存でございます。

何卒、皆様の御理解御協力をいただきますようお願い申し上げます。

※ 1：浜松市ホームページに掲載しておりますので、ご覧いただければと思います。

【お問い合わせ】

浜松市学校教育部教育施設課

担当 前田 未沙

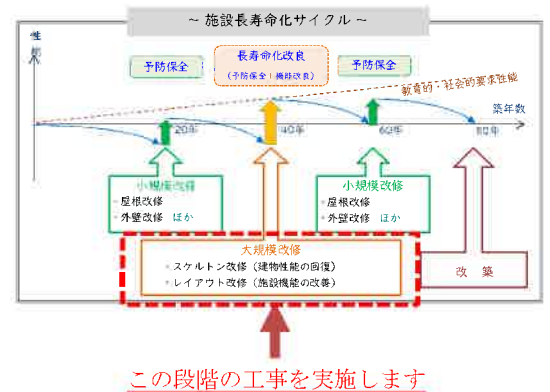
TEL 053-457-2403

【事業概要】 浜松市立浅間小学校大規模改修工事

1 浜松市の学校施設整備の基本的な考え

浜松市では予防保全と機能改良を基本とした「施設長寿命化サイクル」により学校施設の目標使用年数を 80 年としています。(右図参照)

新しい時代に対応した、高機能で安全・安心な教育環境の構築、老朽化した施設の効率的・効果的な再生・活用、その他、地域利用の促進や激甚化する災害などの多様な社会的課題に一体的に対応した学校施設整備を進めていきます。

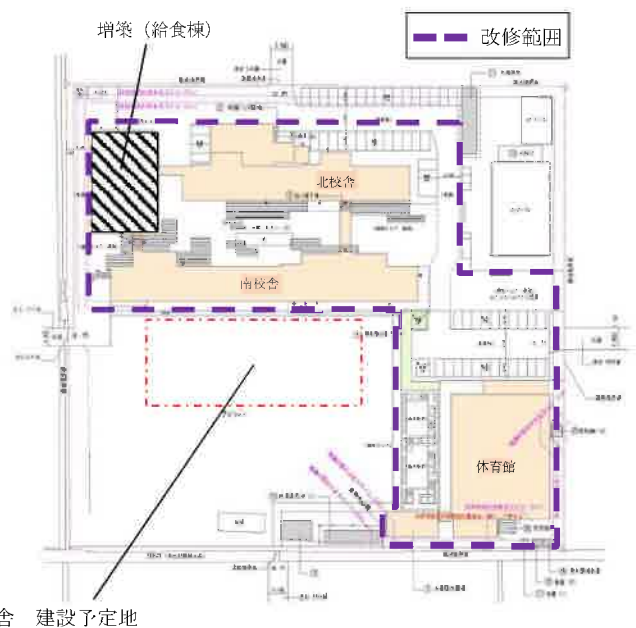


2 事業経緯

浅間小学校は北校舎が築 48 年、南校舎が築 60 年、体育館が築 45 年経過し老朽化が進行しています。今回は、上記「1」に示す図の「大規模改修」を行い、施設の長寿命化と機能の改善を行います。

3 主な工事内容

- 今の北・南校舎及び体育館について建物の骨組みだけを残して、内外装・設備などを一新リニューアルするスケルトン改修を実施します。
- 給食棟を増築するとともにエレベーターを設置し、施設のバリアフリー化を行います。
- 工事は3期に分けて実施し、校舎の改修期間は仮設校舎（グラウンドに設定）を代替利用します。
- ※今回工事の対象は右図のとおりです。



<改修範圍圖>

4 事業スケジュール

工事は、令和9年3月頃のⅠ期工事から始まり、令和12年度7月完了となる見込みです

	R8年度			R9年度									R10年度									R11年度									R12年度								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
事業 内容																																							